

新しい年に向けて

美里町長 原田信次



心と将来の成長を両立させる施策を着実に進めたいと考えています。

第一に、子育て・教育の充実です。児童生徒数の推移と教育環境の質を両立するため、小学校3校を中学校敷地に統合し、令和11年4月1日に小中一貫校としての開校を目指します。通学の安全確保やスクールバス運行、施設のバリアフリー化・ICT環境の整備、放課後の学びと居場所づくりなど、保護者・地域・学校が一体となって、子どもたちの学びと成長を力強く支えてまいります。この事業は百年に一度あるかの後世に大きく影響する一大事業です。

第二に、地域経済と雇用の基盤づくりです。埼玉県企業局による産業団地の整備が進んでいます。雇用機会の拡大と税収増に取り組み、若者や子育て世代が働き続けられる環境をつくります。

第三に、健康・福祉と安全・安心の強化です。予防・健康づくりを一層進めるとともに、地域の課題を先回りして解決する努力をいたします。

一方で、行財政運営においては、小学校を始めとする建物やインフラの老朽化による維持管理に多額の費用が見込まれます。

超少子化・高齢化と人口減少が進む中、戦後の人口と経済が右肩上がりの時代に創られた仕組みが変化の中にあると感じます。しかし、住民の皆様のさまざまなものとの希望と地域の活力を育みます。本年も、どうか一步を共に踏み出してください。ただければ幸いです。

結びに、町民の皆様お一人お一人にとつて、健康で実り多い一年となりますよう心より祈念申し上げます。私自身、先頭に立ち、誠実に、着実に、町政の舵取りに努めてまいります。引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新たな街づくりを目指して

美里町議会議長 櫻沢 保



町長が選んだ 令和7年

町の5大ニュース

1 美里町出身の平岡早百合さんが、東京2025デフリンピック女子バレーボールで金メダルを獲得！

2 令和11年4月の開校を目指し、小学校統合基本計画を策定

3 成年後見制度の対面相談を開始し、支援体制を強化

4 辺地対策事業債を活用した「木の国・木の街」ハイキングコースが完成

5 林野庁が推進する「木の国・木の街」づくり宣言に参画

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申しあげます。平素より町政に温かいご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、物価高や気候変動、人口減少と高齢化など、私たちを取り巻く環境は大きく揺れ動いています。そのような中でも、行政区や団体、事業者の皆様、そして町民の皆様お一人お一人の取り組みにより、町が維持されております。深い敬意と感謝を表します。

本年も、次の施策を中心に暮らしの安

心と将来の成長を両立させる施策を着実に進めたいと考えています。

第一に、子育て・教育の充実です。児童生徒数の推移と教育環境の質を両立するため、小学校3校を中学校敷地に統合し、令和11年4月1日に小中一貫校としての開校を目指します。通学の安全確保やスクールバス運行、施設のバリアフリー化・ICT環境の整備、放課後の学びと居場所づくりなど、保護者・地域・学校が一体となって、子どもたちの学びと成長を力強く支えてまいります。この事業は百年に一度あるかの後世に大きく影響する一大事業です。

第二に、地域経済と雇用の基盤づくりです。埼玉県企業局による産業団地の整備が進んでいます。雇用機会の拡大と税収増に取り組み、若者や子育て世代が働き

続けられる環境をつくります。

第三に、健康・福祉と安全・安心の強化です。予防・健康づくりを一層進めるとともに、地域の課題を先回りして解決する努力をいたします。

一方で、行財政運営においては、小学校を始めとする建物やインフラの老朽化による維持管理に多額の費用が見込まれます。

超少子化・高齢化と人口減少が進む中、戦後の人口と経済が右肩上がりの時代に創られた仕組みが変化の中にあると感じます。しかし、住民の皆様のさまざまなものとの希望と地域の活力を育みます。本年も、どうか一步を共に踏み出してください。ただければ幸いです。

結びに、町民の皆様お一人お一人にとつて、健康で実り多い一年となりますよう心より祈念申し上げます。私自身、先頭に立ち、誠実に、着実に、町政の舵取りに努めてまいります。引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

また、わが町においても人口減少・少子高齢化問題がより一層深刻化しています。昨年12月1日現在1万586人の人

ます。限られた資源を効果的に活用するとともに、企業誘致等による税収増により新たな施策の財源とし、誰もが安心して住める地域を目指します。

美里町は、豊かな自然と歴史、文化、そして温かな人のつながりに恵まれた町です。これらの強みを生かしながら、新たな価値を創造し、「選ばれるまち」「住み続けたいまち」を皆様と共につくってまいります。



東京2025デフリンピック女子バレーボールで金メダルを獲得した平岡早百合さん。多くの人に感動を届けてくれました。